

目次

河川・海洋・海岸・港湾 特集

3	巻頭言	フィールド・ロボティクス	浦 環
4	行政情報	港湾分野における技術開発	福永 勇介
9	自然インフラ砂丘等を守る「浜崖後退抑止工」	サンドバックを活用した砂浜になじむ工法	諏訪 義雄
14	津波・高潮防災のための技術開発	フラップゲート式可動防波堤の開発	仲保 京一
19	パラレルメカニズムと建設施工技術への応用		五嶋 裕之
23	止水部に凍結技術を利用した仮設ドライアップ工法	「どこでも DRY」工法	宮沢 明良・網野 貴彦・黒米 郁
29	水圧吸引式ダム堆砂対策の開発	MHS (マルチ・ホール・サクション) 排砂管工法	本多 将人・片山 裕之
34	環境に配慮した深層混合処理船への設備更新	省エネルギー化設備を導入した「DCM6 号船」	榎本 孝
41	省エネルギー Hybrid グラブ浚渫船	第 381 良成丸	大松 正文
46	作業船における予知保全技術と適用事例紹介		柴田 勝規・宮崎 信弥・戸村 雅一
53	福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム	ジェットポンプ式サンドバイパス工法	渡辺 壮彦・盛 英・岡田 英明
58	名古屋港ケーソン中詰材の改質施工	プレミックス船工法	常世田勝己・野村 浩・坂本 暁紀
65	海底資源開発における施工方法に関する考察		平林 丈嗣
71	論文	油圧ショベルの遠隔操作による作業の効率評価のためのモデルタスクの提案	茂木 正晴・油田 信一・藤野 健一
80	ずいそう	上海の今	安部 憲一
81	ずいそう	シーボルト事件の真相	松嶋 憲昭
82	JCMA 報告	平成 26 年度 一般社団法人日本建設機械施工協会会長賞 受賞業績 (その 2)	
93	部会報告	コンクリート機械の変遷 (6)	機械部会
100	新工法紹介		機関誌編集委員会
102	新機種紹介		機関誌編集委員会
107	統計	平成 26 年度 建設投資見通し	機関誌編集委員会
112	統計	建設工事受注額・建設機械受注額の推移	機関誌編集委員会
113	行事一覧	(2014 年 6 月)	
116	編集後記		(岡田・齋藤)

◇表紙写真説明◇

省エネルギー Hybrid グラブ浚渫船

写真提供：(株)小島組

「第 381 良成丸」は、ハイブリッドシステムにより省エネルギー化を図ることで、排出ガスの大幅な削減を目指し、2014 年 1 月に完成した非自航式のスパッド式グ

ラブ浚渫船である。

本写真は、愛知県蒲郡市浜町地先において、2014 年 2 月から 3 月にかけて実施した浚渫作業の状況を示す。

(1) 工事名 三河港改修工事・港湾施設維持管理合併工事
泊地 (-11.0 m) 浚渫工

(2) 発注者 愛知県建設部総務課

(3) 請負者 (株)小島組